

平成13年度 定期作況報告

10月20日現在
北海道立根釧農業試験場

．気象概況

9月下旬から10月中旬までの気象概況は次のとおりである．

9月下旬：最高気温は18.2 で平年並みであったが最低気温が4.5 で平年より4.2 低かったため、平均気温は11.4 で平年より2.1 低かった。降水量は1mmで平年より89mm少なかった。日照時間は66.1時間で平年より25.9時間多かった。

10月上旬：最高気温および最低気温は13.8および4.8 でそれぞれ平年より3.1および1.6 低かったため、平均気温は9.3 で平年より2.4 低かった。降水量は62mmで平年より29mm多かった。日照時間は22.9時間で平年より26.9時間少なかった。

10月中旬：最高気温および最低気温は14.7および4.1 でそれぞれ平年並みであったため、平均気温は9.4 で平年並みであった。降水量は48mmで平年より12mm多かった。日照時間は46.3時間で平年並みであった。

この1ヶ月間は総じて平年に比べ、気温はやや低く、降水量はやや少なく推移した。

気象表

項目	9 月 下 旬			10 月 上 旬			10 月 中 旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 ()	11.4	135	2.1	9.3	11.7	2.4	9.4	9.3	0.1	10.0	11.5	1.5
最高気温 ()	18.2	183	0.1	13.8	16.9	3.1	14.7	15.0	0.3	15.6	16.7	1.2
最低気温 ()	4.5	87	4.2	4.8	6.4	1.6	4.1	3.6	0.5	4.5	6.2	1.8
降水量 (mm)	1.0	900	89.0	62.0	33.0	29.0	48.0	36.0	12.0	111.0	159.0	48.0
降水日数 (日)	1	49	3.9	3	4.3	1.3	3	4.3	1.3	7	13.5	6.5
日照時間 (時間)	66.1	402	25.9	22.9	49.8	26.9	46.3	48.5	2.2	135.3	138.5	3.2

注1)平年値は前10カ年平均値

2)日照時間の平年値は、アメダス観測値より算出

3) は負の値を示す

・当 場 作 況

1 . とうもろこし

作況：不良

事 由 播種期は「ワセホマレ」、「ヒノデワセ」とともに5月15日で、平年と同日であった。出芽期は両品種ともほぼ平年と同日であった。

播種期以降7月中旬までの生育は両品種ともほぼ平年並みであった。7月下旬から8月上旬にかけては著しい低温の影響を受け、両品種の抽糸期は平年より6ないし9日遅れた。9月以降も熟度の遅延は回復せず、収穫期の熟度は「ワセホマレ」が糊熟後期、「ヒノデワセ」が黄熟初期で平年に及ばなかった。

乾物収量は、茎葉が両品種とも平年を上回ったが雌穂が平年を大幅に下回ったため、総重量は平年の90～95%であった。TDN収量は「ワセホマレ」が674kg/10a、「ヒノデワセ」が724kg/10aであり、それぞれ平年の91、86%と大きく下回った。

したがって、とうもろこしの作況は不良である。

品 種 名	収穫期 (月日)			生草収量 (kg/10a)								
	本 年	平 年	比 較	茎 葉			雌 穂			総 重		
				本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較
ワセホマレ	10.10	10.4	6	2898	2199	699	1202	1164	38	4100	3363	737
ヒノデワセ	10.10	10.1	9	3413	2398	1015	1138	1317	179	4551	3715	836

品 種 名	乾物収量 (kg/10a)									総体の乾物率 (%)		
	茎 葉			雌 穂			総 重			本 年	平 年	比 較
	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較			
ワセホマレ	577	465	112	397	555	158	974	1020	46	23.8	30.8	7.0
ヒノデワセ	561	480	81	468	661	198	1029	1141	112	22.6	31.1	8.5

品 種 名	TDN収量 (kg/10a)			乾物中TDN率 (%)			熟 度		
	本 年	平 年	比 較	平 年 比	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年
ワセホマレ	674	741	67	91	69.1	72.7	3.6	糊熟後期	黄熟中期
ヒノデワセ	724	841	117	86	70.4	73.7	3.3	黄熟初期	黄熟中期

注1) 「ワセホマレ」の平年値は前7か年のうち平成6および10年を除く5か年、

「ヒノデワセ」の平年値は前7か年のうち平成7および10年を除く5か年平均値

2) は負の値を示す。

2. てんさい

作況：やや不良

事由 播種は平年と同日の3月30日に、移植は平年より1日遅い5月15日に行った。

気象は、移植期以降6月下旬までは平年に比べ降水量は少ないものの日照時間は多く推移した。7月下旬、8月上旬の気温は著しく低く、その後ほぼ平年並か低く推移した。降水量は多雨な旬もあったが、全体に少なく推移した。

てんさいは移植期以降ほぼ平年並に生育したが、収穫時の根周は27.0cmで平年より0.5cm少なかった。根中糖分は17.5%で平年より0.5%高かったが、根重が4,327kg/10aで平年より387kg少なかったため糖量は757kg/10aと平年の95%にとどまった。

したがって、てんさいの作況はやや不良である。

品 種 名	収穫期(月日)			草 丈(cm)			葉 数(枚)			根 周(cm)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
モノホマレ	10.18	10.16	2	60	57	3	27.7	27.0	0.7	27.8	28.3	0.5

品 種 名	茎葉重(kg/10a)			根重(kg/10a)				T/R比		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	対平年比	本年	平年	比較
モノホマレ	3828	3679	149	4327	4714	39	92	0.89	0.80	0.09

品 種 名	根中糖分(%)			糖 量(kg/10a)			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	対平年比
モノホマレ	17.5	17.0	0.5	757	796	387	95

注1) 平年値は前7か年のうち平成6および10年を除く5か年平均値

2) ーは負の値を示す。

3. 牧草

(1) 放牧型 (オーチャードグラス・ラジノクローバ混播)

作況：5 番草 不良

事由

5 番草：草丈は、オーチャードグラス、ラジノクローバともに平年を下回っていた。マメ科率は、いずれの草地でも平年より低く、特に3年目草地で平年を大きく下回っていた。乾物収量は、全草地で平年を大きく下回り、3草地を平均した平年比は75であった。したがって、5番草の作況は不良と判断された。

草地	草種	5 番 草					
		刈取り月日(月日)			草 丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
「キタミドリ」 3年目	OG	10.1	10.1	0	38	41	3
	LC	10.1	10.1	0	20	24	4
「オカミドリ」 2年目	OG	10.1	10.1	0	38	42	4
	LC	10.1	10.1	0	22	23	1
「オカミドリ」 3年目	OG	10.1	10.1	0	37	40	3
	LC	10.1	10.1	0	20	23	3

草地	5 番 草									
	生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)				マメ科率(生草%)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	平年比	本年	平年	比較
「キタミドリ」3年目	439	790	351	74	101	27	73	30.7	42.1	11.4
「オカミドリ」2年目	598	889	291	88	117	29	75	45.0	47.8	2.8
3年目	462	827	365	82	108	26	76	22.5	47.0	24.5

注1)OG;オーチャードグラス、LC;ラジノクローバ(品種「カリフォルニアラジノ」)

2)平年値 「キタミドリ」：平成9, 11年を除く5か年平均値

「オカミドリ」：2年目草地は、平成7, 8年を除く5か年平均値

3年目草地は、平成9, 11年を除く5か年平均値

3) は負の値